

セロ弾きの ゴージュ

宮澤賢治原作



イラスト：後藤卓也

「主な曲目」

ベートーヴェン：交響曲第6番「田園」から抜粋

小笠原彩乃：印度の虎狩（新作初演）

ドビュッシー：弦楽四重奏曲第1楽章

バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番

小笠原彩乃：セロ弾きのゴージュ（新作初演） ほか

チェリスト清水陽介のゴージュ

俳優後藤卓也の朗読

若き5人の演奏家たち

朗読と音楽でお贈りする

宮澤賢治の不朽の名作

2025 4/12(土) 15:00開演
(14:30開場)

サラマンカホール 岐阜市藪田南5-14-53

全席指定 1,500円

(サラマンカメイト1,350円)

※このコンサートは小学生から大人までお楽しみいただけます。
上演時間約90分、休憩はございません。



清水陽介



ゴージュ五重奏団

※車椅子席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。
※小学生のバルコニー席の着席はご遠慮ください。お子さま連れの場合はバルコニー以外の席をお求めください。

サラマンカオンラインチケット →

サラマンカメイト先行発売：2025年1月6日(月) 一般発売：2025年1月10日(金)

※メイト先行・一般ともに発売初日は、
電話・インターネット 9:00～/窓口 12:00～



SALAMANCA HALL
主催：サラマンカホール

チケットのお求め
サラマンカホール チケットセンター

058-277-1110

9:00～21:30 チケットのネット予約は公式サイト
「サラマンカオンラインチケット」で

サラマンカホール 検索

愛知県立芸術大学・サラマンカホール包括連携事業

宮澤賢治の童話には、難解な展開や文章があります。それが大人にも読み続けられてきた理由でしょう。でも、子どもたちはそれをやすやすと読んで楽しんでいるようです。独特なコトバ使いとコトバのリズムによるものでしょう。

「セロ弾きのゴーシュ」は、チェロ弾きであるゴーシュがネコ、タヌキ、カッコウ、ネズミとの不思議なやり取りや共感を通じて、音楽家として成長していく物語です。

※朗読は原文を割愛している部分があります。



清水 陽介 [チェロ]

岐阜県出身。6才からチェロをはじめる。2017年14歳で単身ハンガリーに渡欧。バルトーク音楽高校、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学特別才能育成コースに入学。2021年よりハンガリー政府Stipendium Hungaricum奨学生として、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にてチャバ・オンツァイ氏のもと研鑽を積み、2024年同大学を首席で卒業。2024年ブラチスラバ国際チェロコンクール第1位受賞(スロバキア)、第9回ポッパー国際チェロコンクールIV部門第1位及び特別賞受賞(ハンガリー)他国内外のコンクールで受賞多数。令和5年度岐阜県芸術文化奨励賞受賞。令和6年度 清流の国ぎふ栄誉賞受賞。これまでにソリストとしてハンガリー放送交響楽団、スロバキア放送交響楽団、大阪交響楽団などと共演。2024年10月「清流の国ぎふ」文化祭開会式にて天皇皇后両陛下御臨席のもと御前演奏を務める。2025年シャネルピグマリオンデイズ参加アーティスト。現在ソロ、室内楽を中心に国内外で活動中。

ゴーシュ五重奏団

このコンサートのために集まった愛知県立芸術大学音楽部の学生、院生、卒業生によるアンサンブル。



岡田 千華 [ヴァイオリン]

山口県山口市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻弦楽器コースに在学中。第73回全日本学生音楽コンクール北九州大会ヴァイオリン部門第3位。これまでにヴァイオリンを石井志都子、福本泰之、フェデリコ・アゴ스티ーニの各氏に師事。



門田 智子 [ヴァイオリン]

高知県出身。現在愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻3年在学中。第1回ギマランイス国際音楽コンクール入賞(ポルトガル)。第24回長江杯国際音楽コンクール第3位。現在、ヴァイオリンを白石禮子、フェデリコ・アゴ스티ーニの各氏に師事。



大木 美稀子 [ヴィオラ]

尾張旭市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。愛知県立芸術大学音楽学部を卒業、大学院への進学を機にヴィオラに転向する。第3回K弦楽器コンクール優秀賞。2023セイジ・オザワ松本フェスティバルに小澤征爾音楽塾オーケストラメンバーとして参加。これまでにヴァイオリンを横田真規子、故石田なをみ、平田文、漆原朝子、植村太郎、小林美恵の各氏に、ヴィオラを百武由紀に師事。



窪田 翔椰 [チェロ]

愛知県岡崎市出身。4歳よりチェロを始める。愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻弦楽器コースを卒業、同大学院博士前期課程1年次に在学中。NHK名古屋青少年交響楽団OB。第15回ベータン音楽コンクール全国大会第2位。大学内の選抜により「室内楽のタベ」、「室内楽の楽しみ」に出演。現在、西谷牧人氏に師事。



百々 咲彩 [パーカッション]

京都市出身。5歳からピアノを13歳より吹奏楽部にて打楽器を始める。2020年度京都市ジュニアオーケストラに在籍。2022年に打楽器デュオ「凸凹」を結成。2023年度、2024年度アジアユースオーケストラに参加。愛知県立芸術大学在学中、プロオーケストラや吹奏楽団に客演。これまでに中山航介、中田麦、深町浩司、小森邦彦、イサオ・ナカムラの各氏に師事。2024年(公財)山田貞夫音楽財団奨学生。愛知県立芸術大学博士前期課程に進学予定。



後藤 卓也 [朗読]

劇団芝居屋かいとうらんま座長。旗揚げ40周年を越える劇団では脚本・演出・出演を担当し、岐阜・東京を中心に精力的に活動している。シリーズ賢治「春と修羅」語り手で出演した。サラマンカ少年少女合唱団CORO Juniorミュージカル「音どろぼうと凸凹探偵団」(2025.3/30サラマンカホール)で脚本・演出を担当。



小笠原 彩乃 [作曲・編曲・選曲]

作曲を榊林緑、橋本剛に師事。現代音楽を中心に、器楽作品、演劇や身体表現を伴う作品を制作。演劇とコンテンポラリーダンスによる『ハムレットマシーン』で即興演奏、イリス室内管弦楽団第3回演奏会で新曲を初演。シリーズ賢治『春と修羅』で選曲・作曲・編曲を手がけた。International Jean Sibelius Composition Competition 2023 第1位。

STRINGS FESTIVAL 2025

- 4/12 Sat. シリーズ賢治III「セロ弾きのゴーシュ」
- 6/21 Sat. ヘーデンポルク・トリオ
- 7/13 Sun. 辻彩奈の〈8シーズンズ〉
- 7/19 Sat.~20 Sun. STROAN CONCERT I
- 11/1 Sat.~2 Sun. STROAN CONCERT II

オトナ10課外授業 2025

「宮沢賢治文学の感性」2025.4.6(日) 14:00~16:00
講師:ソコワ山下聖美(NHK100分de名著 宮沢賢治スペシャル)指南役
会場:OKBふれあい会館3階 301中会議室 料金:1,000円

サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)およびインターネットでも受付しております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



自動車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ● 無料駐車場完備

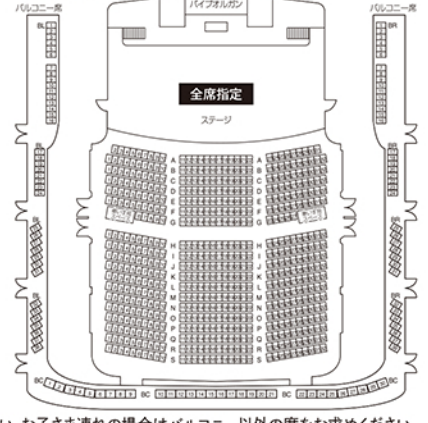
終演後に西岐阜まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「岐阜バス」で約10分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



客席のご案内



小学生のバレルコーン席の着席はご遠慮ください。お子さま連れの場合はバレルコーン以外の席をお求めください。